

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 5 月 7 日 (2015.5.7)

【公開番号】特開 2013-210523 (P2013-210523A)

【公開日】平成 25 年 10 月 10 日 (2013.10.10)

【年通号数】公開・登録公報 2013-056

【出願番号】特願 2012-81318 (P2012-81318)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/00 5 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 3 月 23 日 (2015.3.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明の請求項 1 に係る画像形成装置は、像保持体と、前記像保持体の表面に露光光を照射して静電潜像を形成させる露光部材とを備える画像形成部と、前記画像形成部の一側面側に設けられた第一の側壁と、前記画像形成部を挟んで前記第一の側壁と対向するように、当該画像形成部に対して前記第一の側壁側とは反対側の側面側に設けられた第二の側壁と、一端が前記第一の側壁に固定されると共に他端が前記第二の側壁に固定され、前記第一の側壁と前記第二の側壁とに挟まれた空間の一部を第一空間および第二空間とに仕切る第一仕切り部材と、一端が前記第一の側壁に固定されると共に他端が前記第二の側壁に固定され、前記第一の側壁と前記第二の側壁とに挟まれた空間の一部を前記第一空間および前記第二空間とに仕切る第二仕切り部材と、を備え、前記第一仕切り部材および前記第二仕切り部材は、前記第一の側壁と前記第二の側壁とに挟まれた空間内の夫々異なる領域を前記第一空間および前記第二空間とに仕切るよう構成されており、前記第一仕切り部材には、前記像保持体及び前記露光部材の少なくとも一方が取り付けられ、前記第二仕切り部材の前記第一空間から前記第二空間へ向かう仕切り方向における剛性が前記第一仕切り部材の仕切り方向における剛性に対して低くされたことを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の請求項 2 に係る画像形成装置は、請求項 1 に記載の画像形成装置において、前記第一仕切り部材は、一端が前記第一の側壁に固定され、他端が前記第二の側壁に固定され、前記第一の側壁と前記第二の側壁とが対向する対向方向から見て L 字状とされた L 字部位を備えていることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

本発明の請求項 3 に係る画像形成装置は、請求項 1 又は 2 に記載の画像形成装置において、前記第一空間には、画像を形成するのに用いられる前記像保持体及び前記露光部材が配置され、前記第二空間には、前記第一空間に送られて画像が記録される記録媒体が積載され、前記第一の側壁と前記第二の側壁とが対向する対向方向から見て、装置本体の幅方向の一端側から他端側にかけて、前記第一空間と前記第二空間とが、前記第一仕切り部材及び前記第二仕切り部材によって仕切られたことを特徴とする。

【 手 続 補 正 4 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 特 許 請 求 の 範 囲

【 補 正 対 象 項 目 名 】 全 文

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 特 許 請 求 の 範 囲 】

【 請 求 項 1 】

像保持体と、前記像保持体の表面に露光光を照射して静電潜像を形成させる露光部材とを備える画像形成部と、

前記画像形成部の一側面側に設けられた第一の側壁と、

前記画像形成部を挟んで前記第一の側壁と対向するように、当該画像形成部に対して前記第一の側壁側とは反対側の側面側に設けられた第二の側壁と、

一端が前記第一の側壁に固定されると共に他端が前記第二の側壁に固定され、前記第一の側壁と前記第二の側壁とに挟まれた空間の一部を第一空間および第二空間とに仕切る第一仕切り部材と、

一端が前記第一の側壁に固定されると共に他端が前記第二の側壁に固定され、前記第一の側壁と前記第二の側壁とに挟まれた空間の一部を前記第一空間および前記第二空間とに仕切る第二仕切り部材と、

を備え、

前記第一仕切り部材および前記第二仕切り部材は、前記第一の側壁と前記第二の側壁とに挟まれた空間内の夫々異なる領域を前記第一空間および前記第二空間とに仕切るよう構成されており、

前記第一仕切り部材には、前記像保持体及び前記露光部材の少なくとも一方が取り付けられ、

前記第二仕切り部材の前記第一空間から前記第二空間へ向かう仕切り方向における剛性が前記第一仕切り部材の仕切り方向における剛性に対して低くされたことを特徴とする画像形成装置。

【 請 求 項 2 】

前記第一仕切り部材は、一端が前記第一の側壁に固定され、他端が前記第二の側壁に固定され、前記第一の側壁と前記第二の側壁とが対向する対向方向から見て L 字状とされた L 字部位を備えている請求項 1 に記載の画像形成装置。

【 請 求 項 3 】

前記第一空間には、画像を形成するのに用いられる前記像保持体及び前記露光部材が配置され、前記第二空間には、前記第一空間に送られて画像が記録される記録媒体が積載され、

前記第一の側壁と前記第二の側壁とが対向する対向方向から見て、装置本体の幅方向の一端側から他端側にかけて、前記第一空間と前記第二空間とが、前記第一仕切り部材及び前記第二仕切り部材によって仕切られた請求項 1 又は 2 に記載の画像形成装置。